

ニ其後ノ交渉並解決状況

(1) 本月五日ノ勞資會見ニ於テ會社側宮沢支配人ヨリ前案ニ對シ  
更ニ第二案トシテ

一、一ヶ年勤績者ニ對シ日給三十五日分

以上ノ年以上ハ一ヶ年ヲ増ス毎二日給十五日分増加

ハ以上ノ外全般ニ對シ金一封(一ヶ年)ヲ提供ス

ト發表シタルモ從業員側交渉委員ハ自己ノ提出シタル案ヲ

固持シテ、妥快莫ナク會見ヲ了セリ

(2) 十月六日ノ勞資代表會見ニ於テモ一進一退何等進涉セズ

結局從業員側代表ハ一應本部員ト相談スベトテ退出

シタルカ翌七日ハ松岡駒吉會社ヲ訪問シテ岡崎專務、宮

沢支配人等ト會見交渉シタル結果、會社側提案ノ前記

第二案ニ對シ更ニ金一ヶ年ヲ増額シテ妥快スルコト、十

日松岡駒吉ハ從業員側代表者ト協議ノ結果、結局左記

条件ニヨリ承諾スルコト、ナリ 更ニ松岡ヨリ一般從業員

ニ對シ、現在社會ノ状況ヨリ不得已者ヲ懇諭シ、最後ニ  
賛否ヲ問ヒタルニ満場一致承諾シテ解決スルコト、ナレリ

記

(1) 會社ハ職工五十名ヲ解雇スルコト

(2) 解雇手當ハ一ヶ年勤績者ニ對シ日給三十五日分一ヶ年以

上ハ一ヶ年毎二日給十五日分

(3) 以上ノ外會社ハ解雇手當トシテ金二千円ヲ提供スル事

但シ介配方法ハ一ヶ年勤績者五十名ニ對シ等分シ幾

一ヶ年勤績年數ニ依リ得タル解雇手當ニ對シ按分

比例スルコト

ニ解雇者發表前後ノ動靜

一般從業員ハ前項ノ如ク五十名ノ解雇並解雇手當額ヲ

承諾シタルカ本月八日退職ヲ希望シテ申出ブル者六十

二名(男四十八名、女十二名)ニ達シタルヲ以テ會社側ニ於テ